

4 財産に関する調書

公有財産、物品、債権及び基金の状況は、次のとおりである。

(1) 公有財産

ア 土地及び建物

		(単位 m ²)		
区 分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
土 地		29,798,027.89	6,571.54	29,804,599.43
建 物 (延面積)	木 造	38,065.83	△109.53	37,956.30
	非木造	2,223,070.17	△2,206.84	2,220,863.33
	計	2,261,136.00	△2,316.37	2,258,819.63

(注) 土地の面積には、山林が含まれている。

(ア) 土地の総面積は、決算年度末現在 29,804,599 m²で、前年度末に比べ 6,571 m²増加していた。

増加した主なものは、海洋文化施設建設用地 6,707.31 m²、(仮称) 曲金公園 3,451.16 m²である。

減少した主なものは、葵区薬師法定外公共物 2,884.00 m²、葵区芝原地内普通財産 1,973.31 m²である。

(イ) 建物の延面積は、決算年度末現在 2,258,819 m²で、前年度末に比べ 2,316 m²減少していた。

増加した主なものは、三保生涯学習交流館 723.55 m²、玉川小学校 284.87 m²である。

減少した主なものは、元三保生涯学習交流館 1,256.19 m²、元中矢部市営住宅 702.54 m²である。

イ 山林

(単位 面積 m^2 ・蓄積量 m^3)

土地の権利 の区分	土地面積	立木の推定蓄積量		
	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
直営	16,839,556.53	292,574.00	5,367.00	297,941.00
分収	3,855,618.19	45,570.00	2,981.00	48,551.00
貸付	31,163.15	—	—	—
計	20,726,337.87	338,144.00	8,348.00	346,492.00

(ア) 山林の総面積は、決算年度末現在 20,726,337 m^2 で、決算年度中の増減はなかった。

(イ) 立木の推定蓄積量は、決算年度末現在 346,492 m^3 で、前年度末に比べ 8,348 m^3 増加していた。

ウ 動産

区分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
浮き栈橋	7 個	—	7 個
航空機	1 機	—	1 機

(ア) 浮き栈橋は、鯨ヶ池に 3 個、小鹿公園二ツ池に 2 個、用宗フィッシャリーナに 2 個設置してあるもので、決算年度中の増減はなかった。

(イ) 航空機は、葵区諏訪の静岡ヘリポートに配備してあるもので、決算年度中の増減はなかった。

エ 物権

区分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
温泉権	23 件	—	23 件
地上権	5,120.71 m^2	—	5,120.71 m^2
地役権	37,003.10 m^2	—	37,003.10 m^2

(ア) 温泉権は、決算年度末現在、梅ヶ島温泉など 11 か所 23 件で、決算年度中の増減はなかった。

(イ) 地上権は、決算年度末現在、麻機児童館事業用地など 9 か所 5,120 m^2 で、決算年度中の増減はなかった。

(ウ) 地役権は、決算年度末現在、林道有度沢線など 27 路線等 37,003 m^2 で、決算年度中の増減はなかった。

オ 有価証券

(単位 千円)

区 分	前年度末現在額	決算年度中増減額	決算年度末現在額
株 券	202,827	—	202,827

(ア) 株券は、決算年度末現在、清水埠頭(株)など 18 銘柄 2 億 282 万円で、決算年度中の増減はなかった。

カ 出資による権利

(単位 千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
出資金・出捐金	13,826,970	3,000	13,829,970

(ア) 外郭団体等に対する出資金・出捐金は、決算年度末現在 138 億 2,997 万円で、前年度末に比べ 300 万円増加していた。

(2) 物品

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
車 両	626 台	△46 台	580 台
庁 用 器 具	173 点	△1 点	172 点
織 維 皮 革 製 品	17 点	—	17 点
事 務 用 品	60 点	△2 点	58 点
計 量 器	121 点	—	121 点
光学通信音響機器	506 点	△17 点	489 点
医 療 機 器	308 点	4 点	312 点
厨 房 調 理 機 器	522 点	2 点	524 点
機 械 器 具	662 点	1 点	663 点
登 録 外 車 両	51 台	△1 点	50 台
音 楽 用 品	220 点	—	220 点
運 動 用 具	191 点	△8 点	183 点
図 書 ・ 美 術 品	982 点	10 点	992 点
雑 品 類	233 点	△2 点	231 点
動 物	17 点	4 点	21 点
共 用 物 品	11 点	—	11 点
計	4,700 品	△56 品	4,644 品

ア 物品は、決算年度末現在 4,644 品で、前年度末に比べて 56 品減少していた。

(3) 債権

(単位 千円)

区 分	前年度末現在額	決算年度中増減額	決算年度末現在額
奨 学 金 貸 付 金	216,797	23,430	240,228
母 子 ・ 父 子 ・ 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 金	3,160,746	1,138	3,161,884
保 留 床 取 得 資 金 貸 付 金	684,752	△41,132	643,620
地 域 総 合 整 備 資 金 貸 付 金	1,738,500	△231,800	1,506,700
介 護 保 険 法 第 22 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 返 還 金	191,386	△17,933	173,453
介 護 保 険 法 第 22 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 加 算 金	82,127	△5,714	76,413
新 幹 線 通 学 費 貸 付 金	113,732	39,472	153,205
静 岡 病 院 独 法 移 行 前 地 方 債 償 還 債 務 負 担 金	6,008,474	△360,748	5,647,725
静 岡 病 院 事 業 貸 付 金 (地 方 独 立 行 政 法 人 移 行 後 分)	720,000	120,000	840,000
計	12,916,517	△473,288	12,443,229

(注) 貸付金債権の決算年度末現在額は、各貸付金の残高から決算年度末における収入未済額を除いたものであり、次年度以降に償還期限が到来する債権の額である。

ア 債権は、決算年度末現在 124 億 4,322 万円で、前年度末に比べ 4 億 7,328 万円減少していた。

(4) 基金

(単位 千円)

区 分		前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高
主 な も の	財 政 調 整 基 金	8,564,420	△865,032	7,699,387
	市 債 管 理 基 金	35,209,890	2,210,473	37,420,364
	土 地 開 発 基 金	1,900,000	—	1,900,000
	電 気 事 業 経 営 記 念 基 金	3,232,901	△70,955	3,161,946
	競 輪 事 業 運 営 調 整 基 金	386,766	150,024	536,791
	静 岡 競 輪 場 施 設 改 善 基 金	1,800,652	△525,949	1,274,703
	職 員 退 職 手 当 基 金	1,119,903	△499,939	619,963
	国 民 健 康 保 険 事 業 基 金	6,109,751	△1,799,914	4,309,837
	介 護 給 付 費 等 準 備 基 金	2,396,943	△708,913	1,688,029
	健 康 福 祉 基 金	1,437,652	△199,672	1,237,979
	一 般 廃 棄 物 処 理 施 設 整 備 基 金	2,141,601	115	2,141,716
	森 林 環 境 基 金	1,050,839	△187,000	863,839
	地 域 振 興 基 金	4,000,000	—	4,000,000
	清 水 漁 業 振 興 基 金	890,780	△452	890,328
	都 市 整 備 基 金	650,344	3,928	654,272
上記以外のもの (25 基金)	2,866,969	△119,464	2,747,504	
計 (40 基金)	73,759,416	△2,612,751	71,146,665	

ア 基金は、決算年度末現在 711 億 4,666 万円で、前年度末に比べ 26 億 1,275 万円減少していた。

基金の保有状況は、次のとおりである。

(単位 千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
現 金	69,568,743	△2,612,751	66,955,992
定 額 資 金	1,920,000	—	1,920,000
有 価 証 券	2,270,673	—	2,270,673
計	73,759,416	△2,612,751	71,146,665